

2018/12/06

長野大学前川道博研究室

アーバンデータチャレンジ 2018 長野ブロック地域拠点イベント

オープンデータ推進講座

統計データをオープンデータに変える

【講座のねらい】

社会全体でオープンデータの提供や活用が期待されています。しかし現実には思うように進みません。自治体が保有する統計データはオープンデータ化が期待されるものの一つですが、不可視の壁がその実現を阻んでいます。その要因の一つが「神エクセル」と呼ばれる問題です。統計表は通常、表計算ソフト Excel で作成されますが、見栄えのみを優先してデータ処理に不向きなデータを作成することが業務で日常的に行われているため、オープンデータとしての流用に困難が生じます。統計業務ではそれが慣習的になされてきたため、行政組織ではそのことがオープンデータを妨げる大問題であると気づくことすらできません。

この講座では、全国どの自治体でもオープンデータ化が期待されている統計データ (Excel ファイル) に着目し、どうすればそれをオープンデータに変えられるかを学習します。講座では神エクセル対策のプログラムを使い、Excel ファイルをどうすればオープンデータにできるかを体験学習します。

この講座を受けていただくことにより、各自治体で統計データのオープンデータ対策が進むことを期待します。

【講座内容】

統計データをどのようにオープンデータにするとよいのか、統計業務の現場にはどのような課題があるのかを解説します。その上で新規開発ツール (学生が開発した神エクセル対策ツール) を使い統計表からオープンデータを実際に生成するプロセスを体験学習します。この知見を今後のオープンデータ推進に役立ててもらえるよう講座を進めます。

【概要】

日時：2019年1月11日 (金) 14:00～16:30

会場：GEEKLAB.NAGANO (長野市南県町 1003 県都ビル 6 F)

主催：長野大学前川研究室 + GEEKLAB.NAGANO

定数：20人 (先着順で締め切ります)

受講料：無料

講師&インストラクター：前川道博（長野大学企業情報学部教授）＝概念的全般的事項

長野大学前川ゼミ学生＝ツール開発と実習サポート

中澤祐一（日本システム技研）＝実習サポート

想定受講者：

行政・図書館・学校・企業等でオープンデータ推進に関わっている方、オープンデータに関心のある方、統計業務に関わっている方

【受講申し込み方法】

市町村名、所属名、職名、氏名及び連絡先を電子メール本文に記載の上、長野大学前川研究室（maekawa@nagano.ac.jp）宛てお申し込みください。

申込み期限：2019年1月9日(水)

※ 期限前であっても、申込みが定員に達した時点で締め切ります。

【お問合せ先】

長野大学前川道博研究室

前川道博（長野大学企業情報学部教授）

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 公立大学法人長野大学

TEL: 090-2270-5074 (常時受けられるよう左記ケータイ TEL にご連絡ください)

Eメール：maekawa@nagano.ac.jp

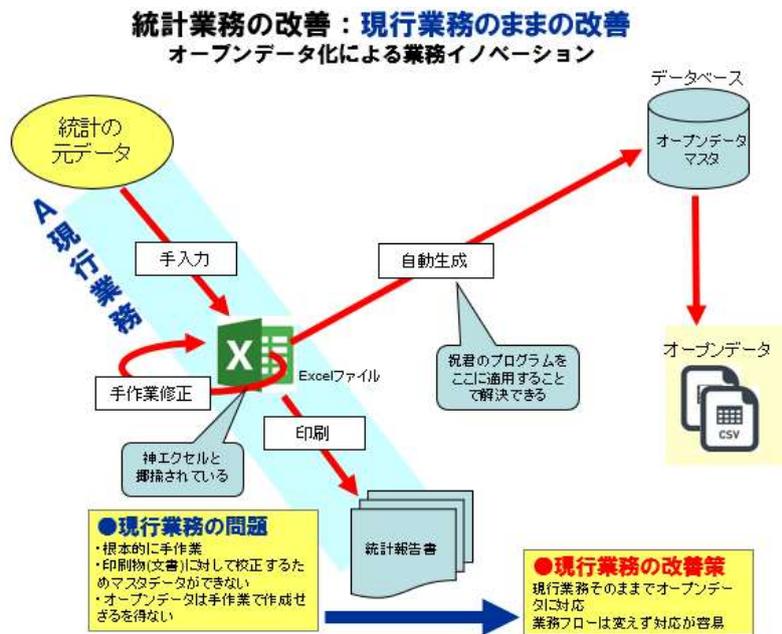
【備考】

・会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください（自動車でお越しの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。）。

・参加に係る旅費は、参加者においてご負担ください。

【講座のポイント1】統計オープンデータ作成の大幅な省力化を図る

現行の統計表をツール適用により手作業を必要最小限に留め、一気にオープンデータを生成する。オープンデータ作成に要した力作業を一切不要にする。



【講座のポイント2】論理的・合理的にオープンデータを自動生成する

統計表のオープンデータ化を阻む強固な要因は元データが Excel 依存であること。結合セルで組まれた項目名を論理的に1行1列に整形し、機械判読可能な CSV データに変換する。論理的に変換するため、オープンデータから元の統計表フォーマットへの再変換も容易になる。

Excel→CSV変換のパターン パターン1: 統計表変換

様態: 統計表の定型パターン

変換パターン: ワークシート1行→テーブル1行に変換 ただし見出し行・列(複数)→1行論理ブロックと繰り返し構造に着目した処理を行う

